

提出意見一覧

No	頁	意見項目	委員意見	事務局（企画課）コメント	備考
1	4	推進体制	「客観的に評価・検証」とありますが、「 <u>検証は第三者機関などの外部評価をする</u> 」の追加を希望します。作成者側が評価・検証し、自己満足にならないようにするためです。	意見のとおり、外部委員による評価を明示した内容に原案を修正します。	関係課等 ・企画課
2	5	基本目標 1	総合的な施策としては、やはり、「安定して働くことのできる場の確保」に尽きると思います（農・林・水産・観光）。それが福祉、子育てなど各年齢層につながるのでは。	全国的な人口減少問題が進展し、とりわけ勝浦市は過疎地域に指定されており、市内あるいは近隣市町に希望する職種の会社等が少ないことが要因の一つとして考え、課題解決のために各施策を推進したいと考えます。	関係課等 ・企画課
3	6	基本目標 4	勝浦市内で安定して働くことができる職場に勤務はしているが、本市を離れて市外から通勤されている方々を対象に、「勝浦市に住み続けることができない理由」を調査してはいかがでしょうか。 身近にいる方々からの回答は、表面的な理由ではないと思うので、出された様々な理由を丹念に分析し、「魅力ある地域の実現」に向け、できるだけ施策を特化した方が効果的だと思います。	調査に協力可能な方へのアンケートを含め、勝浦市に住み続けることができなかった理由の把握は、事業を進めていく上で有効と考えられますので、委員の意見を担当課と情報を共有します。	関係課等 ・観光商工課
4	8	農林水産業の振興	主な取組に「 <u>既存従事者の事業承継支援</u> 」の追加を希望します。 より後継者の確保・育成を具体化したものですが、大規模化や M&A など事業者数を減少させない、廃業して事業規模を縮小させないためです。	新規の就農者や漁業者の確保だけでなく、後継者確保・育成が重要と考え、主な取組に、農業や漁業における「後継者の確保・育成の支援」を記載していますが、農林水産業の事業規模を縮小させないためには、後継者の確保・育成の取組に加え、産業基盤の強化や販路拡大等の農業所得が向上するような取組も必要と考えます。 また、商工業においても同様の課題が潜在していることも考えられるため、担当課と情報を共有し、各施策を推進したいと考えます。	関係課等 ・農林水産課 ・観光商工課
5	8	農林水産業の振興	<u>重要業績評価指標（KPI）に「農林水産事業者数」の追加</u> を希望します。 新規就業者数（農業・漁業）も重要であり、何もないところから新規に行くことは相当の <u>メリット</u> ※がないと難しいと考えています。そのためには、既存の事業者の協力なしでは不可能であり、後継者不在の事業者の受入態勢などの整備が必要です。今の事業者数を減らさないことも重要だからです。 ※ 第一次産業の担い手不足は勝浦だけでなく、日本全体の問題と認識しております。その中で「勝浦で」というためには、例えば高収入、税金が安い、住環境の無償提供など	KPI の追加に関しては、委員の意見を担当課と情報を共有し、協議したいと考えます。	関係課等 ・農林水産課
6	8	農林水産業の振興	管内で生産される農産物は、基幹作物の米は毎年 JA、全農の食味コンクールで上位入賞をしており、筍は市場等で高評価を得ている。しかし、生産力は後継者が確保できずに農業を終業している生産農家が年々増え続いており減少傾向にある。このような現状の中では労働力の確保が急務であり、収穫作業等高齢者には重労働となる部分をサポートできる仕組みを考えたい。	市の農業を持続可能なものとするためには、その課題の一つとして後継者確保があります。委員の意見について担当課と情報を共有したいと考えます。	関係課等 ・農林水産課

提出意見一覧

No	頁	意見項目	委員意見	事務局（企画課）コメント	備考
7	8	農林水産業の振興	<p>施策の方向性において、地場産品の販路拡大だけではなく、販売先の確保も併せて努めることが必要と考え、下記のような表現とすることを希望します。</p> <p>勝浦産農林水産物などの地場産品の販路拡大と販売先の確保に努めるとともに、勝浦漁港への外来漁船誘致の取組を促進します。</p>	<p>流通経路の拡大とともに、多くの勝浦産農林水産物を消費者に届けることが必要と考え、委員の意見について、担当課と情報を共有したいと考えます。</p>	関係課等 ・農林水産課
8	8	農林水産業の振興	<p>主な取組「勝浦漁港への外来漁船誘致活動の促進」について、外来漁船の乗組員の満足度を高めるような環境整備も併せて実施することが効果的と考え、下記のような表現とすることを希望します。</p> <p>勝浦漁港への外来漁船誘致活動の促進及び環境の整備</p>	<p>外来漁船誘致活動は、水産業の振興と経済活性化につながる取組であり、委員の意見について担当課と情報を共有したいと考えます。</p>	関係課等 ・農林水産課 ・観光商工課
9	8	農林水産業の振興	<p>「後継者確保」の観点で、現行の「新規就労者支援（補助金）」の「三親等内対象外」という規定の撤廃、もしくは、<u>近親者後継にも適用できる支援策の創設</u>が必要と考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・「新規就労者思念（補助金）」の対象となる「未経験かつ第三者」の条件においては離職率が高い。・一方、近親者後継による定着率が高い。・支援は漁業就労を迷っている本人・家族・親戚の背中を強く押す効果があると思われる。	<p>市の水産業を持続可能なものとするためには、その課題の一つとして後継者確保があります。委員の意見について担当課と情報を共有したいと考えます。</p>	関係課等 ・農林水産課 ・観光商工課
10	9	商工業の振興	<p><u>主な取組に「ネット販売の充実・支援」の追加</u>を希望します。</p> <p>現在、それぞれ個店で行っていると思いますが、ブランド力や大手プラットフォームに掲載しないと利用されにくいし、費用対効果などの面から活用できていないケースもあります。PR・販売・物流などサポートする勝浦市独自のプラットフォーム「勝浦商店街」など商工業の振興においては、インターネットの活用は必要不可欠だからです。</p>	<p>現時点では、ネット販売の充実・支援に関する具体的な取組は含まれていません。しかしながら、左記意見は市の商工業の振興につながる可能性もあり、今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。</p>	関係課等 ・観光商工課
11	9	商工業の振興	<p>主な取組に「<u>空き店舗や空きスペースの活用</u>」の追加を希望します。</p> <p>商店街の空き店舗や店舗スペースを活用した新たな賑わいを創り出すことができるような仕組みづくりも必要だと考えます。</p>	<p>商工会と連携した商店街の賑わいづくりは必要な取組と考え、委員の意見について、担当課と情報を共有したいと考えます。</p>	関係課等 ・観光商工課

提出意見一覧

No	頁	意見項目	委員意見	事務局（企画課）コメント	備考
12	9	商工業の振興	<p><u>重要業績評価指標（KPI）に「事業者数（一次産業の農林水産業を除く）」を提案</u>します。</p> <p>「新規利子補給件数」は指標としてはあまり意味がないと考えます。利用実績が少なく商工業の振興の目安としては疑問であり、融資の増加＝活性化・企業誘致・近代化ではないと考えているからです。加えて、銀行ほか金融機関の独自の融資や自己資金で対応することもあるからです。</p>	<p>委員の意見について、担当課と情報を共有します。</p> <p>なお、指標を変更する場合は、担当課と調整を図り、適切な指標を検討したいと考えます。</p>	関係課等 ・観光商工課
13	9	商工業の振興	<p>方向性にテレワークなどの多様な働き方の対応とあります。商工業の振興とかけ離れてしまいましたが、テレワークを実施している企業に対し「勝浦」をアピールし、勝浦でも働ける人を立地というアプローチも必要と考えます。そのためには、「勝浦」に来てもらうために住環境の整備が重要であり、勝浦市の課題でもあります人口減少に歯止めをかけるという意味でも今後のテーマと考えます。</p>	<p>委員の意見について、担当課と情報を共有します。</p> <p>特に、人の誘致という視点から、「勝浦」を選んでもらえるようなメリットの研究とその財源確保の両面からの検討が必要と考えます。</p>	関係課等 ・観光商工課
14	10	観光振興による交流人口の拡大	<p>方向性に示されている通り、観光振興施策を切れ目なく実施し、分野を超えた横断的取組とあります。そして、一番は、主な取組にもある通り「情報発信」と「プロモーション」が重要と考えます。</p> <p>総論賛成・各論反対になりがちで、それぞれの利害関係を取りまとめられるタスクフォースが必要で、そのためには内向きではなく、外部からも歓迎しないと発展しないと考えます。</p>	<p>戦略的な「情報発信」や「プロモーション」は観光振興において重要な取組の一つであり、外部からの意見が取り入れられるような仕組みも必要であると考えられます。</p> <p>委員の意見を今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。</p>	関係課等 ・観光商工課
15	11	移住・定住施策の促進	<p>勝浦市の魅力をアピールするだけで本当に移住・定住が増えるのだろうか？と自分の中でも疑問が解けません。勝浦市に移住・定住するためのメリットがないと、なかなか人は動かないと思います。例えば、住居は勝浦市が用意する、居住するための修繕費を勝浦市が負担する、その代わり 10 年以上は勝浦市民でいることを条件にするなど…。特に若者はよりその要素が強いと考えます。</p> <p>また、主な取組にある「特色ある学校教育」として、一つの案として、勝浦市に来れば就職もできるということも有効ではないでしょうか。例えば、少子高齢化が進む中で、介護に携わる人材は求められて生きます。介護人材確保のための学校を誘致し、授業は免除する代わりに、地元の介護施設に就職するなど、18 ページにある安心・安全な暮らしの確保の一助にもなると思います。</p>	<p>若者などのニーズに対応するためには、有効な移住・定住施策を日々研究することが必要であると考えます。</p> <p>委員の意見を今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。</p>	関係課等 ・観光商工課

提出意見一覧

No	頁	意見項目	委員意見	事務局（企画課）コメント	備考
16	11	移住・定住施策の促進	主な取組に「 <u>シェアハウスやサブスクによる宿泊の推進</u> 」の追加を希望します。 近年の宿泊者には、一般的な観光客としてのニーズではなく、一定期間あるいは定期的に地方を宿泊して移住を検討する者も見受けられることや、若者が定住するきっかけ作りとして上記のような取組が望ましいと考えます。	市内定住に向けた新たな提案として捉え、委員の意見を今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。	関係課等 ・観光商工課
17	11	移住・定住施策の促進	主な取組に「 <u>リモートワークによる首都圏からの移住希望者対策強化</u> 」の追加を希望します。 コロナ禍における新しい働き方として浸透しつつあるリモートワークにより、人の流れが首都圏から地方に向かってきています。 リモートワークにより移住先として勝浦市が選ばれるような取組を強化することが必要と考えます。	新たな人の流れが勝浦市に向かせるための新たな提案として捉え、委員の意見を今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。	関係課等 ・観光商工課
18	12	関係人口の増加に向けた取組の推進	主な取組に「 <u>体験型ふるさと納税商品の開発</u> 」の追加を希望します。 ふるさと納税により勝浦市に寄附いただいた方に、お礼の品を送り、勝浦市の関係人口づくりにつながっているが、勝浦市への来訪を促す商品開発につなげるが必要と考えます。	関係人口から交流人口、さらには定住人口につなげることが必要です。 体験型に限らず、勝浦市を訪れるきっかけ作りとなるようなメニューを提供できるように努めます。	関係課等 ・企画課
19	14	妊娠期から乳幼児期における支援	乳幼児の健診率ですが、未来を担う貴重な子供たちです。100%になお近づけられたらいいと思います。	乳幼児の健診率は、ほぼ 100%に近い数値で推移しており、引き続き、乳幼児期の健康保持、増進のための施策の推進に努めます。	関係課等 ・福祉課
20	15	学校教育期における支援	重要業績評価指標（KPI）に 100%達している放課後ルーム受入を記載するのはいかがか。他の指標を検討すべきでは。	現時点では、放課後ルームの受入が 100%ですが、今後も放課後ルームへの入所を受け入れられるように環境を整えることが重要なことから、KPI として記載しています。	関係課等 ・福祉課
21	15	学校教育期における支援	<u>重要業績評価指標（KPI）に「支援教室・セミナーの実施回数」の追加</u> を希望します。 「支援教室・セミナー」とは、学校主体の行事ではないもので、放課後に希望した生徒だけを対象に行うものをイメージしております。例えば、主な取組にもあります特色ある学校教育としての高度教育の提供（受験対策）や、情報化の推進としてのパソコン教室、国際武道大学による運動指導としての陸上教室などで、その実施回数を支援回数として指標にするというものです。	現在、市教育委員会では地域学校協働事業として、学習支援や英語教室、陸上競技教室などの児童生徒の学びや成長を支える事業を行っています。 KPI の追加については、委員の意見を担当課と情報を共有し、協議したいと考えます。	関係課等 ・生涯学習課

提出意見一覧

No	頁	意見項目	委員意見	事務局（企画課）コメント	備考
22	16	地域公共交通の確保	<u>重要業績評価指標（KPI）に「市内路線バスの利用者数」の追加</u> を希望します。 予約制乗合タクシーの乗車人数だけでなく、地域公共交通という意味では、他の媒体も指標に加えた方がより精緻に把握できると考えます。	市内路線バス路線の維持・確保は、地域の足を守るという意味があることから、市内路線バスの運行回数の確保など、新たな KPI の追加を検討したいと考えます。	関係課等 ・企画課
23	16	地域公共交通の確保	公共交通が十分ではない勝浦市では、市内で行われるイベントのほか、健康診断や選挙の投票などで外出する際の移動手段が確保できない高齢者等のため、利便性の高い地域公共交通の確保は重要な施策と考えます。	各交通事業者と連携を図り、高齢化社会の進展により利便性の高い地域公共交通の実現を目指したいと考えます。 また、市内で行われるイベントなどの移動手段確保については、担当課と情報を共有します。	関係課等 ・企画課
24	17	魅力ある地域づくりの推進	<u>重要業績評価指標（KPI）にあげている「市民文化教室参加者数」と「芸術文化交流センター来館者数」は重複していないでしょうか？</u> それであれば、「 <u>市民文化教室参加者数</u> 」ではなく、「 <u>市民文化教室の回数</u> 」に変更することを希望します。	市民文化教室参加者は、いわゆる公民館教室の参加者を指します。 一方、芸術文化交流センター来館者数は、映画や演劇、音楽鑑賞、貸館事業などで来館する者の数を指し、同センターの利用状況を指標としているため、左記の意見については、指標の変更は行わない考えです。	関係課等 ・芸術文化交流センター
25	17	魅力ある地域づくりの推進	主な取組を「持続継続」していくことが重要と考えます。外部講師などを積極的に活用し、勝浦市民だけではなく、市外からも参加できるようなコンテンツの提供が、魅力ある地域づくりにつながると考えます。また、幅広く募るのも重要ですが、テーマを絞っていき「勝浦といえば〇〇」みたいなものが構築できると新たな情報発信ができると考えます。	芸術文化交流センターを活用したコンテンツの充実、「勝浦」らしい魅力の発信など、委員の意見を今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。	関係課等 ・芸術文化交流センター
26	18	安心・安全な暮らしの確保	<u>重要業績評価指標（KPI）に「70 歳以上の就業者数」の追加</u> を提案します。 70 歳以上にしましたが、65 歳以上でもよろしいかと考えております。人生 100 年時代と言われており、安心・安全な暮らしの確保として高齢者の働ける環境づくりが必要と考えます。 方向性にも示されておりますとおり、コミュニティという意味では職場は大きなコミュニティの場として有効です。企業を退職した人が最後の地として勝浦に永住するかもしれませんし、そうすれば、その子供や孫などが来てくれることも想定されるからです。高齢者を守ることだけが、安心・安全な暮らしの確保ではなく、活躍してもらうことも重要と考えます。	高齢者が生きがいを感じ、活躍できるような環境が必要であるとの意見と解しましたが、これら意見を今後の事業の参考とするため、担当課と情報を共有します。 KPI の追加については、担当課と協議したいと考えます。	関係課等 ・企画課 ・高齢者支援課 ・観光商工課

提出意見一覧

No	頁	意見項目	委員意見	事務局（企画課）コメント	備考
27	－	その他	<div><div>○</div><div>今回はコロナウイルス感染状況下でやむをえませんが、やはり読み合わせをして説明等をしていただいた方が、私にはもう少し理解ができたかなと思います。今後のスケジュールがスムーズに進んでいけるよう願っております。</div></div> <div><div>○</div><div>婦人会としては、おせっかい活動として「すべては、こんにちは赤ちゃんのために」ということで少し動き始めているところです（今は控えておりますが）。</div></div>	<div>本来は、対面による会議形式が望ましいと考えていますが、今後のスケジュールを勘案して、今回はやむをえず書面による意見聴取とさせていただきました。</div>	関係課等 ・企画課